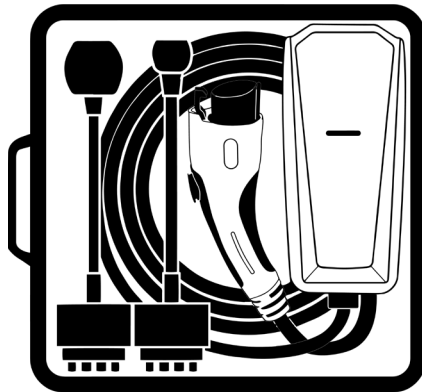




マクラーレン EV充電器ユーザーガイド



このページは空白です。

カスタマーサポートに関する注意事項

お使いの製品のシリアル番号をご準備の上

下記カスタマーサポートにお問い合わせください。

会社情報:

McLaren Automotive Asia Pte Ltd.

東京都港区愛宕2丁目5番1号

愛宕グリーンヒルズ森タワー24階

TEL: 080-3733-9411

目次

セクション1 はじめに.....	5
記号表記について	6
マクラーレンEV充電器について	7
移動と保管の手順について	9
充電器のコンポーネント	10
技術データ.....	11
仕様	12
セクション2マクラーレンEV充電器の使用方法.....	13
表示灯について	14
車両の充電	15
自動再起動に関する注意事項	16
お手入れ方法	16
セクション3トラブルシューティング.....	17
トラブルシューティングガイド:	18

付録	.21
壁掛けハンガーを取り付ける	.22
壁掛けハンガーの取り付け方	.22
重要 感電の危険に関する安全上の注意事項	.23
安全性特徴	.25
索引	.27

セクション1

はじめに

記号表記について

危険



使用方法に従わない場合に、重大な傷害や死亡につながる可能性がある安全手順に関する情報を示します。

感電の危険 - 製品内部の部品が感電を引き起こす恐れがあります。

警告／注意



使用方法に従わない場合に人身傷害につながる可能性がある、または火災や機器の過熱を防ぐために必要な、安全手順に関する情報を示します。



マクラーレンEV充電器を、接地されていない電源グリッド(例:ITネットワーク)で使用しないでください。充電器は接地された配電システムでのみ使用してください。



海拔4,000メートルを超える高度での充電器の使用は推奨できません。

注記



設置や使用に関し役立つが、人や機器の安全に関する情報を含まない情報を示します。

マクラーレンEV充電器について

マクラーレンEV充電器は、使いやすくコンパクトな電気自動車用のモバイル電源です。充電器によってマクラーレンの電気自動車に AC 電源を供給、管理します。

警告



充電器に使用するコンセントは専門知識を有する電気工事業者へご依頼ください。

電気工事に関連する各種法規および報告書（電気設備の技術基準の解釈、内線規程、電気供給約款（各電力会社）、社団法人日本配線システム工業会『EV普通充電用電気設備の施工ガイドライン（JWD-T33）』）等に基づき施工してください。

コントロールボックスやケーブルを落とさないよう注意してください。

指定された温度を超える室外で保管されていた場合は、使用しないでください。

ケーブルがコントロールボックスや充電器ケーブルから外れている場合、ケーブルの修理を自分で試みないでください。お近くのマクラーレン正規ディーラーにお問い合わせください。

警告



マクラーレンEV充電器を使用する際は、以下の基本的な注意事項を必ず守ってください。

- EV充電器のラベルに記載されている警告事項を参照してください。製品を初めて操作する前に警告をお読みください。本製品を使用する前に、本書に記載されたすべての説明をお読みください。
- 充電器は延長コードと一緒に使用しないでください。
- 摩耗、または著しく劣化したコンセントには差し込まないでください。
- 感電注意 – プラグが壁のコンセントにしっかりと差し込まれており、プラグの刃の表面が露出していないことを確認してください。
- コンセントに差し込まれている充電器の近くにお子様がいる場合は、お子様を監視してください。
- 充電器のカプラーに指を入れないでください。
- 火災のリスクを減らすため、EV充電器は電気工事に関連する各種法規および報告書（電気設備の技術基準の解釈、内線規程、電気供給約款（各電力会社）、社団法人日本配線システム工業会『EV普通充電用電気設備の施工ガイドライン（JWD-T33）』）等に基づき施工することが必要です。
- 内燃機関車両向けに分類されている商用ガレージでは、可燃性液体（ガソリン）の蒸気が滞留しているため使用しないでください。

注意



注意：使用中または充電中の場合（アダプターのプラグが電源コンセントに接続されている場合、または車両コネクタ用カプラーが車両の充電インレットに接続されている場合）は、コントロールボックスにアダプターを接続したり取り外したりしないでください。

注意：充電器を-30℃ ～ +50℃の作動範囲を超える温度で使用しないでください。

注意：充電器は-30℃ ～ 85℃の温度範囲内の、清潔で乾燥した場所に保管してください。

警告



警告: コンセントが水に浸かっている、または雪に覆われている場合は、充電器のプラグをコンセントに差し込まないでください。

警告: 大雨、大雪、雷雨の際には充電器を使用しないでください。

警告: 湿気、水、雪、異物を常に避けてください。

注記



本製品は接地がない場合は充電されず、異常が表示されます。プラグを改造部品と交換しないでください。プラグには重要な安全装置が組み込まれており、交換すると装置が作動しなくなります。本製品を改造しないでください。本充電器には、ユーザー（たとえば専門家であっても）が改造または修理できる部品はありません。

移動と保管の手順について

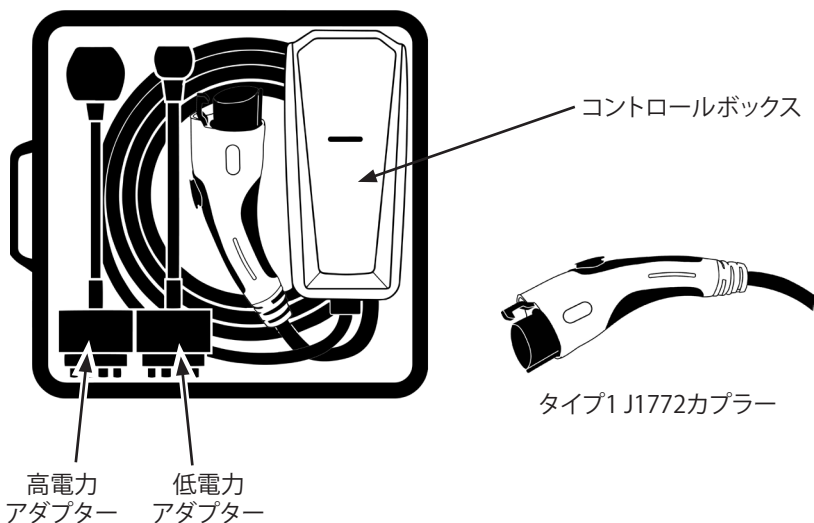
注記



充電器と充電ケーブルを使用していないときは、屋内に保管してください（風雨にさらされない場所やガレージ内も可）。火災の原因となる可能性があるため、サードパーティー製のアダプターは使用しないでください。当社が承認したプラグのみを、承認されたコンセントで使用してください。充電中、または充電器が壁のコンセントに差し込まれている間は、アダプターを抜かないでください。コンセントは良好な状態であり、最新の NEC 規定（または現地規定）に準拠している必要があります。充電する前に、ケーブルが完全にほどけていることを確認してください。

フレキシブルコード（アダプター）や EV 充電ケーブルを使って、デバイスを持ち上げたり運んだりしないでください。コードセットを移動させる際は、コントロールボックス、カブラー、EV 充電ケーブルが破損しないよう、これらの部品をしっかりと支えるようにしてください。

充電器のコンポーネント



図に示しているEV充電器は北米用です。

マクラーレンEV充電器には、高電力用と低電力用の2つのアダプターが標準で付属しています。付属および利用可能なアダプターとアクセサリの詳細については、車両の取扱説明書を参照してください。

技術データ

IC-CPD注意ラベル

警告 →

警告

EV充電器に損傷がある場合は
使用を中止してください。

- EV充電器本体、ケーブル、コネクタに亀裂、損傷がある場合は本製品の使用を中止してください。
- 火災や感電の危険を避けるため、本装置には延長コード、変換アダプタを使用しないでください。
- 感電の危険があります。使用者は絶対に修理、分解、改造を行わないでください。損傷、欠陥のあるEV充電器は交換してください。
- 定格電圧以外のコンセントに接続しないでください。

注意

- 自動再起動機能が装備されています。故障を示すLEDが点灯している場合は、消電検知器が作動し、自動再起動機能が実行中です。自動再起動機能を停止するには、EV充電器を壁のコンセントから引き抜くか、EVコネクタを外してください。
- EVコネクタに指を入れないでください。
- EV充電器を水没させないでください。
- 本装置は充電中の換気が不要な電気自動車の充電用としてのみ設計されています。換気は不要です。
- 電気自動車用です。

WARNING

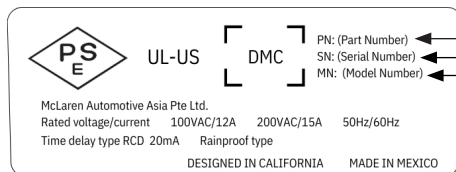
Do not use this product if there is any damage to this unit.

- Do not use this product if there is any cracking or damage to the unit, the EV cable, or the connector.
- To avoid the risk of fire, or electric shock, do not use this device with an extension cord or outlet adapters.
- Risk of electric shock, do not remove cover or attempt to open the enclosure. No user serviceable parts inside. Refer servicing to qualified servicing personnel.
- Connect only to outlets matching the rated voltage of the grid plug. Connect only to properly grounded outlets.

CAUTION

- This device has an automatic reset feature. If the fault LED is lit, the ground fault detector has been activated and the automatic reset feature is in progress. To stop the automatic reset feature, unplug from the wall outlet or disconnect the EV coupler from vehicle.
- Do not put fingers into electric vehicle socket.
- Do not submerge the EV charger.
- This device is intended only for charging vehicles not requiring ventilation during charging. No ventilation required.
- For use with Electric Vehicles.

IC-CPD IDラベル



部品番号
シリアル番号
モデル番号

注記



表示ラベルの文言および情報は、エンドユーザーへの通知なく変更される場合があります。

仕様

電圧:	100 ～ 200 VAC (屋内または屋外で使用)
最大電流:	最大連続15アンペア (屋内または屋外で使用)
周波数:	50/60 Hz
アイドル時の消費電力:	<2ワット
充電中:	<4ワット
EV 充電ケーブルの長さ:	約6.1メートル (20フィート)
重量:	3.9 kg (8.6 ポンド)
温度 - 動作時:	-30°C ～ +50°C (-22°F ～ +122°F)
温度 - 保管時:	-30°C ～ +85°C (-22°F ～ +185°F)
筐体の環境評価:	NEMA タイプ6 / IP67
換気:	不要

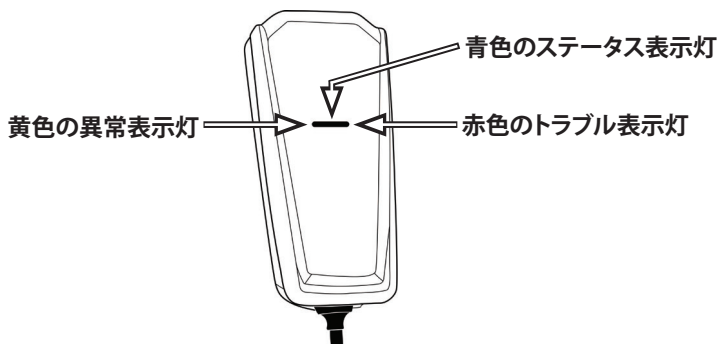
仕様は予告なく変更されることがあります。

セクション2

マクラーレン EV充電器の使い方

表示灯について

車両にプラグを抜き差ししようとする際にまず最初に目にするのが、充電器の表示灯です。詳細に進む前に、表示灯について簡単に説明します。



黄色 — 異常

黄色の異常表示灯が点灯した場合、エラーが発生して充電器が再起動していることを示しています。詳細については、セクション3のトラブルシューティングガイドを参照してください。

青色 — ステータス

壁のコンセントにプラグを差し込むと、青色のステータス表示灯が点灯し、充電器が使用可能であることを示します。充電中は、青色のステータス表示灯が2秒ごとに点滅します。詳細については、セクション3のトラブルシューティングガイドを参照してください。

赤色 — トラブル

充電器がエラーを検出すると、赤色のトラブル表示灯が点灯します。赤色のトラブル表示灯が点灯すると、充電器は車両に電力を供給しません。充電サイクルを開始または続行する前に、エラーを修正する必要があります。詳細については、セクション3のトラブルシューティングガイドを参照してください。

注記



以下は、通常の起動時の安全チェックを示しています。

1. 壁のコンセントに初めてプラグを差し込むと、黄色、青色、赤色の表示灯が1回点滅します。
2. 次に青色の表示灯がオンになり、続いて赤色の表示灯が点滅します。
3. 最後に、青色の表示灯がオフになり、再びオンになります。

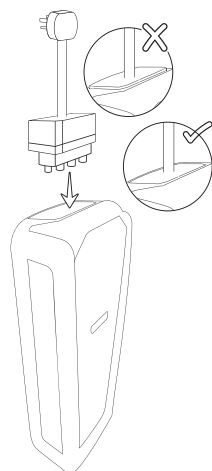
マクラーレンEV充電器には、アダプターが2つ付属しています。充電の間にアダプターを切り替えると、起動システムチェックが再度実行されます。

車両の充電

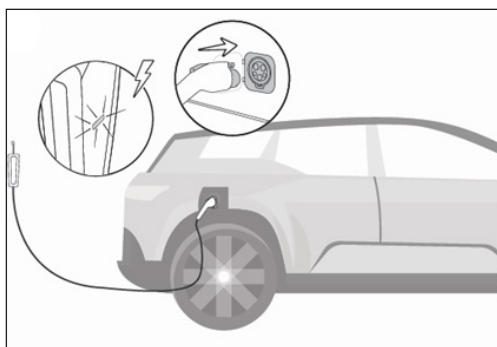
1. 車両のギアがパーキング (P) に入っていることを確認してください。
2. アダプターをコントロールボックスにしっかりと挿入します。次に、アダプターのもう一方の端を適切な壁のコンセントにしっかりと差し込みます。

注記:アダプターがコントロールボックスに正しく挿入されると、「カチッ」という音が聞こえます。もう一方の端を壁のコンセントに差し込む前に、アダプターが完全に挿入され、コントロールボックスと一体化していることを確認してください。そうでない場合、異常が発生したり、充電時間が長くなる可能性があります。アダプターを取り外すには、アダプターのプラグをしっかりと持ち、コントロールボックスからしっかりと引き抜きます。

3. 壁のコンセントにプラグを差し込むと、黄色、青色、赤色の表示灯が1回点滅します。次に青色の表示灯がオンになり、続いて赤色の表示灯が点滅します。最後に、青色の表示灯がオフになり、再びオンになります。充電の間にアダプターを切り替えると、起動システムチェックが再度実行されます。
4. カプラーを車両の充電インレットに差し込みます。カプラーが完全に挿入されると、カチッという音が聞こえます。



図に示しているEV充電器は北米用です。



5. 充電が始まると、青色のステータス表示灯がおおよそ2秒ごとに点滅します。
6. 充電が完了すると、青色のステータス表示灯が青色に点灯します。
7. 車両の充電ポートからカプラーを外す方法:カプラーのリリースボタンを押し、カプラーを車両から引き抜きます。

注記



いつでも安全に充電を中止するには、ステップ7の中断方法の手順に従ってください。充電は自動的に、安全に停止します。青色のステータス表示灯は、カプラーを取り外しても点灯したままになります（点滅はしません）。

普段使っていない壁のコンセントに充電器のプラグを差し込むときは、充電器から目を離す前に、充電プロセスを数分間観察し、想定する AC 充電電力が供給されていることを確認することをお勧めします。

充電できない場合は、赤色のトラブル表示灯が点灯します。ブレーカーまたはインフラの漏電遮断器 (GFI) が落ちると、ユニットはオフになります。

充電器の設定やスケジュール設定など、車両の充電方法の詳細については、車両の取扱説明書を参照してください。

自動再起動に関する注意事項

自動再起動機能を利用することで、車両は必要なときに充電され、すぐに使用できる状態になります。エラーが検知されると、充電が中断される場合があります。エラーが検知されなくなると、充電が再開されます。エラー状態の間、赤色のトラブル表示灯が点灯します。

異常が解消しない場合は、車両の充電を続行しないでください。マクラーレンのカスタマーサポートにお問い合わせください (3ページ参照)。

お手入れ方法

強力な洗剤や溶剤は使用しないでください。マクラーレンEV充電器を損傷する恐れがあります。充電器ケーブルを曲げたり、過度のストレスをかけたりしないでください。充電器が過熱した場合は、直射日光を避けてください。

セクション3

トラブルシューティング

トラブルシューティングガイド:

マクラーレンEV充電器を使用して車両を充電する際によくあるエラーや問題に対する解決策については、このトラブルシューティングガイドを参照してください。

注記



充電器を自分で修理または補修しないでください。
この製品にユーザーが修理できる部品はありません。

赤色のトラブル表示灯は、充電器、電力サービス、車両など、いくつかの原因によって点灯する可能性があります。以下のトラブルシューティングのヒントを参照してください。

充電器が車両に接続されているかどうかに関係なく、充電器がエラーを検出すると、赤色のトラブル表示灯が点灯します。赤色のトラブル表示灯が点灯すると、充電器は車両に電力を供給しません。充電を開始または再開する前に、エラーを修正する必要があります。

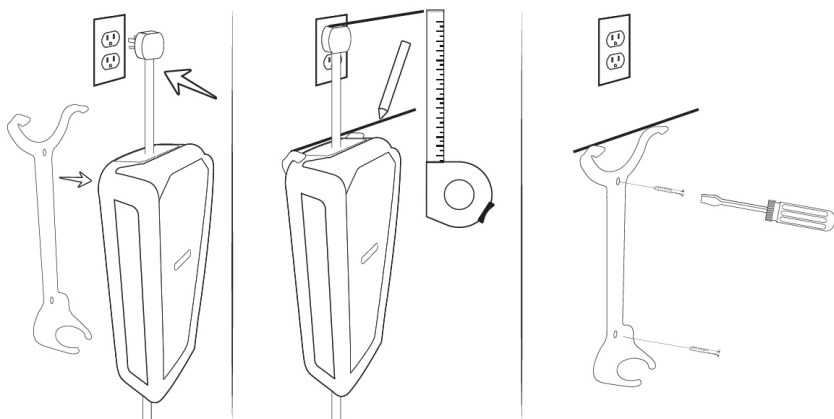
充電器モード	黄色の表示灯	青色の表示灯	赤色の表示灯	モードの説明	トラブルシューティングのアクション
電源なし	オフ	オフ	オフ	EV充電器には電源が供給されていません。 アダプターをコンセントに差し込んだ後、LED表示灯が消えている場合、壁のコンセントから電力が供給されていない可能性があります。	コンセントが正常であり、サーキットブレーカー（回路遮断器）が「オン」になっていることを確認してください。 別のコンセントでお試してください。 充電器が電源コンセントに完全に差し込まれていることを確認してください。 フレキシブル充電ケーブルとプラグが著しく劣化していないことを確認してください。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。
充電	オフ	点滅	オフ	充電器は正常に充電中です。	アクションは必要ありません。
待機中	オフ	オン	オフ	EV充電器の電源が入っており、充電する準備ができています。EV充電器による車両の充電が行われています。	EV充電器が車両を充電しているはずである場合、 車両連結器が車両に正しく挿入されていることを確認してください。 車両のシステム設定で、充電時間の設定を確認し、必要に応じて調整してください。 それでも車両が充電されない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問い合わせください。
再起動中	オン	オン	オン	EV充電器がエラー発生後に自動的に回復しています。	EV充電器がスタンバイ状態に戻るまでお待ちください。 EV充電器が2～3分以上にわたってこれを繰り返す場合は、車両カバーを抜いてください。アダプターを取り外し、再度差し込みます。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。

充電器モード	黄色の表示灯	青色の表示灯	赤色の表示灯	モードの説明	トラブルシューティングのアクション
充電が遅い	オン	点滅	オフ	過熱のため、EV充電器は低速で充電しています。	アダプターとコントロールボックスが正しく接続されていることを確認してください。 アダプターを外して再度接続してください。 EV充電器が温まっている、または高温環境にある場合は、涼しい場所での充電をお試しください。別のコンセントをお試しください。 別のアダプターが利用可能な場合は、それをお試しください。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。
充電が遅い (ACプラグまたは壁コンセント)	1度の点滅	点滅	オフ	アダプターまたは壁のコンセントの過熱により、EV充電器の充電速度が低下しています。	アダプターとコントロールボックスが正しく接続されていることを確認してください。 アダプターを外して再度接続してください。 EV充電器が温まっている、または高温環境にある場合は、涼しい場所での充電をお試しください。別のコンセントをお試しください。 別のアダプターが利用可能な場合は、それをお試しください。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。
ユーザー トラブル シューティング	オン	オフ	オフ	EV充電器にトラブルシューティングが必要な異常が発生しました。	アダプターとコントロールボックスが正しく接続されていることを確認してください。 アダプターを外して再度接続してください。 EV充電器が温まっている、または高温環境にある場合は、涼しい場所での充電をお試しください。別のコンセントをお試しください。 別のアダプターが利用可能な場合は、それをお試しください。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。
回復不可能な異常	オフ	オフ	オン	回復不可能な内部異常がEV充電器に発生しています	別のアダプターが利用可能な場合は、それをお試しください。 エラーが解決しない場合は、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問合せください。
回復不可能な異常 (アダプター)	オフ	オフ	1度の点滅	アダプターに回復不可能な内部異常が発生しています。	別のアダプターが利用可能な場合は、そちらをお試しください。そうでない場合は、交換品の入手について、マクラーレンのカスタマーサポートまでお問い合わせください。 お客様の保証期間が終了している場合は、マクラーレンのカスタマーサポートを通して交換品を注文できます。

充電器モード	黄色の表示灯	青色の表示灯	赤色の表示灯	モードの説明	トラブルシューティングのアクション
漏電異常	オフ	オフ	点滅	安全が疑われる経路から漏電しています。	感電の危険があります。ご家庭のコンセントに対応するサーキットブレーカー（回路遮断器）を今すぐ落としてください。使用を中止してください。交換品の入手について、マクラーレンのカスタマー サポートまでお問い合わせください。

付録

壁掛けハンガーを取り付ける



図に示している壁側コンセント、およびEV充電器のACプラグは北米用です。

日本では壁側コンセントはJWDS 0033に準拠したプラグ係止ロック機構を有したコンセント(125V 15A, 250V 20A)を使用してください。

壁掛けハンガーの取り付け方

注記



屋内または屋外での使用を意図しています。

1. 壁掛けハンガーを取り付ける場所を選択します。
壁掛けハンガーは、壁のコンセントと車両の充電専用リセプタクルに近い、壁の間柱に取り付ける必要があります。
注記: 石膏ボードおよび石積壁に設置する場合は、それに合った留め具を使用する必要があります。
2. 目的のリセプタクルから約20センチの距離を測り、その場所に印を付けます。コントロールボックスを差し込んだ後、ハンガーに正しく収まるかどうかを、穴を開ける前に確認することをお勧めします。
3. 5.5ミリのドリルビットを使用して、壁掛けハンガーの背面を貫通する適切な取り付け穴を開けます。
4. プラスドライバーを使用して、壁掛けハンガーのネジを締めます。

重要 感電の危険に関する安全上の注意事項

危険



電気メーターの筐体と配電サービスパネルには高電圧がかかっています。高電圧に触れると死亡または重傷を負う可能性があります。

感電の恐れ - 製品内部の部品が感電を引き起こす恐れがあります。

警告



アダプター、ケーブル、充電器ケーブル、またはコントロールボックスが損傷している充電器を操作しないでください。毎回使用する前に、ケーブル、充電器ケーブル、充電器モジュールに損傷がないかどうかを目視で確認してください。目視できる損傷がある場合は操作せず、マクラーレンのカスタマーサポートまでご連絡ください(3ページ目)。

充電ケーブルは、車や人に踏まれる、人がつまずく、損傷する、ストレスがかかる、といったことがない場所に常に配置してください。人身事故や充電器の損傷を防ぐため、使用後は必ず充電器をハンガーに掛けるか、収納バッグに収納してください。

充電器は、SAE J1772のコネクター規格に準拠した車両用リセプタクルを備えた電気自動車に、電力を供給するためにのみ使用してください。詳細については、車両の取扱説明書を参照してください。

注記



充電器を掃除する前に、壁のコンセントからプラグを抜いてください。充電器を掃除する際には、水または自動車の塗装に適合する中性洗剤溶液で湿らせた清潔な布で拭いてください。化学薬品や溶剤は使用しないでください。充電器をいかなる種類の液体にも浸さないでください。

警告

本製品は接地する必要があります。故障や破損が発生した場合でも、接地することで電流に対し最も抵抗が少ない経路が提供され、感電の危険が低減します。本製品には、機器接地線と接地プラグを備えたアダプターが付属しています。プラグは、現地のすべての規定および規則に従って適切に設置および接地された、適切なコンセントに挿入する必要があります。

コンセントの接地線の接続が不適切な場合、感電の危険が生じる可能性があります。電源コンセントが適切に接地されているかどうか不明な場合は、資格のある電気技師にご相談ください。製品に付属のプラグがコンセントに合わない場合はプラグを改造せず、資格のある電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

説明書は大切に保管してください

本取扱説明書には、製品の設置、操作、メンテナンスの際に従う必要がある、マクラーレンEV充電器に関する重要な説明が記載されています。

安全性特徴

充電器はおお客様の安全を最優先にして設計されており、感電の危険から保護するための以下の安全機能を備えています：

- **接地状態チェック：**充電器は接地接続の存在を常にチェックします。接地が確認できない場合、充電器には赤色のトラブル表示灯が点灯し、車両への電源が切れます。
- **温度センサー：**充電モジュールは異常な温度上昇を感知し、必要に応じて充電電流を減らす、またはユニットを停止します。
- **漏電保護：**充電器には、感電から保護するための漏電遮断器 (GFI/GFCI) 反応システムが備わっています。充電モジュールが出力接地障害を検知すると、出力ケーブルへの電源が遮断され、赤色のトラブル表示灯が点灯します。
- **絶縁：**EV充電器本体、アダプター、ケーブルアセンブリ、充電ケーブルは感電防止のため、完全に絶縁されています（露出した充電部はありません）。
- **意図しない切断：**充電ケーブルは、意図しない切断を最小限に抑えるように設計されています。ケーブルと充電ケーブル内のパイロット信号ワイヤーにより、車両に接続されていない場合や、充電中に意図しない切断が発生した場合でも、感電の恐れはありません。充電中の切断は安全に行われます。

このページは空白です。

索引

G	せ
GFI/GFCI..... 16, 25	絶縁 25
S	接地状態 25
SAE J1772..... 23	と
あ	トラブル表示灯 14, 16, 18, 25
青色のステータス表示灯 14, 15, 16	は
赤色のトラブル表示灯 14, 16, 25	パイロット信号ワイヤー 25
安全機能 25	ハンガー 22, 23
か	ひ
回路遮断器 18, 20	表示灯 14
カスタマーサポート 3, 16, 18, 19, 20, 23	ほ
環境評価 12	保証 20
感電 23, 24, 25	り
こ	リセブタクル 22, 23
コンセント 18, 19, 22, 23, 24	リリースボタン 15
コンポーネント 9, 10	
し	
自動再起動 16	
充電器カプラー 7, 8, 23	
重量 12	
出力接地 25	
シリアル番号 11	
す	
ステータス表示灯 14, 15, 16	

会社情報:

McLaren Automotive Asia Pte Ltd
東京都港区愛宕2丁目5番1号
愛宕グリーンヒルズ森タワー24階

アフターサービス部門
080-3733-9411

文書ID 6500140 A • 2026年6月 • © McLaren Automotive Asia Pte Ltd.